

音楽グループ研究会

グループ員：田中 真由美 (南小学校) 宮脇 一三 (有岡小学校)
山田 裕子 (伊丹小学校) 高木 美穂 (花里小学校)
山本 泰子 (稲野小学校) 鈴木 恵子 (昆陽里小学校)
福山 純子 (神津小学校) 東馬場 麻衣 (摂陽小学校)
花谷 佳子 (桜台小学校) 中田 理恵子 (鈴原小学校)
坂口 菜美 (天神川小学校) 山下 雅代 (池尻小学校)
佐藤 颯季 (瑞穂小学校)

担当指導主事：長谷 慎一

キーワード：ICTの活用・音楽ソフトの活用・教材の指導法

1 研究テーマ

「新しい音楽授業の工夫 (DTM・ICT機器の活用を含む)」

2 研究内容

(1) 授業についての研修

- ① 常時活動として使えるリズムカードやリズムことばのアイデアを出し合い、PowerPointを使って、演奏や音楽づくりにつながるプレゼンテーションを作成した。
- ② 3年生のリコーダー導入、5年生の和音学習など、6年間で学習する内容について研修を行った。また、そのために実践している学習プリントを持ち寄り、より効果的なワークシートについても研修を行った。

(2) ICT機器の活用

- ① 音楽ソフト (カワイ音楽帳) の操作について
- ② PowerPointの基本操作 (画像の貼り付け、文字挿入、アニメーションなど)



フラッシュカード



学習プリント

3 成果と課題

(1) 成果

- ① 教材研究についてはもちろん、各校の音楽会運営 (保護者の入退場、楽器転換など) についても意見交換し、他校の効率よい実践を参考にすることができた。
- ② 市内では、教員の世代が変わる過渡期となっており、情報交換の場としてもよい機会となった。

(2) 課題

- ① 各校に導入される約40台のタブレットの活用方法について、検討する必要がある。
- ② 昨年度研修したジャストスマイルが児童には使わせにくく、ソフトの使用が教師のみになっていることを改善していく必要がある。
- ③ 来年度、学習指導要領が新しくなるので、指導や評価の具体例について研修をすすめたい。